

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び成果

実施計画No	事業名	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)【円】	臨時交付金充当経費【円】	事業の実施状況	効果検証
								①実績(具体的に数値等を記載) ②評価(事業概要に応じた評価)
1	市有施設感染症対策整備事業	新型コロナへの対策として、市内施設や避難所等で使用するマスク・消毒液等感染予防対策用品の購入や、段ボールベッド等を備蓄するもの	R3.5	R4.3	5,595,574	5,595,574	市内施設や避難所における感染予防対策として、マスクや消毒液等の消耗品、アクリルボードや段ボールベッド等の備品を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 5,595,574円	① ・主な購入品：マスク、消毒液、防護服、サーモカメラ、アクリルボード、段ボールベッド、パーテーション、非常用トイレ、送風機、抗原検査キット等 ・配備した市有施設：市庁舎、市民健康センター、給食場、小学校、中学校 ② ・市庁舎や公共施設に感染予防対策用品を配備することで、来庁者、利用者に安心感を与えとともに、感染拡大防止に寄与した。 ・避難所用感染症対策物品を備蓄するとともに、それらを活用した訓練を実施する等、感染症まん延の状況下における防災体制を強化した。 ・抗原検査キットを小中学校に配付し、コロナ禍における安定的な教育環境の確保に寄与した。
2	医療従事者等支援事業	新型コロナ感染拡大防止・収束に向けた業務の最前線に立つ市内病院・診療所(歯科含む)に勤務する医師・看護師などに慰労金を支給するもの	R3.4	R3.7	10,860,000	10,860,000	医師・看護師543人に対し慰労金を支給した。 ・支給額 10,860,000円	①支給額：10,860,000円 支給対象者：543人 ②コロナ禍において使命感を持って業務にあたる医療従事者への支援、継続した医療体制の確保につながった。
3	発熱外来開設支援金	新型コロナの影響を受けて開設した休日における発熱外来の運営に対して支援するもの	R3.4	R4.3	1,710,000	1,710,000	発熱外来の開設(57日)に際し支援を行った。 ・支援金支給額 1,710,000円	①支給額：1,710,000円 支給対象日数：57日 ②新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の休日における診療体制を確保することができた。
5	キャッシュレス決済ポイント還元事業	新型コロナへの対策として、市内店舗等における非接触型決済方式の導入を促進し、地域経済の回復を図るもの	R3.5	R3.11	15,992,832	15,992,832	市内経済の活性化を図るため、電子決済におけるポイント還元キャンペーン(還元率20%)を行った。(対象店舗数：332店舗) ・総還元額 11,042,832円 ・事務委託料 4,950,000円	①還元額：11,042,832円 事務委託料：4,950,000円 ②非接触型決済方式の普及および新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での市内経済の活性化を図ることができた。
6	プレミアム付応援券発行事業	【第3弾】新型コロナの影響を受けて停滞した市内経済の活性化を図るため、市内小売店で利用可能なプレミアム率2割の商品券(額面12千円)を発行するもの	R3.6	R4.1	27,353,297	27,353,297	市内経済の活性化を図るため、商品券(額面12千円)12,500部を発行した。(発行総額150,000千円) ・補助金交付額(プレミアム費分) 24,604,500円 ・補助金交付額(事務費分) 2,748,797円	①補助金交付額(プレミアム費分)：24,604,500円 補助金交付額(事務費分)：2,748,797円 ②商品券の発行により、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での市内経済の活性化を図ることができた。
7	感染症対策救急備品整備事業	救急搬送時の感染予防対策用備品を購入するもの	R4.2	R4.3	1,901,350	1,901,350	感染予防対策のため感染防止服、オゾン室内消毒装置等を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 1,901,350円	①空気清浄機付きオゾン発生装置1台、非接触サーモカメラ1台、オゾン室内消毒装置1台、ディスポ感染防止資機材 ②オゾン発生装置により庁舎内の感染防止に寄与した。 サーモカメラによる職員、来庁者の体温チェックを実施することで感染防止に寄与した。 オゾン室内消毒装置を活用することで、2台の救急車を同時に消毒することが可能となり、迅速な出動体制を確保することができた。
8	感染症対策救急備品整備事業(組合分)	救急搬送時の感染予防対策用備品を購入するもの	R3.5	R4.3	1,250,819	1,250,819	感染予防対策のため感染防止衣、マスク等を購入した。 ・感染予防対策用品等の購入費 1,250,819円	①緊急消防援助隊隊員用の感染防止対策用資機材 リユース感染防止衣50着、ディスポ感染防止衣165セット、N95マスク225箱、抗原検査キット120セット ②全国的な品薄の状況下で緊急消防援助隊隊員用の感染防止対策用資機材を保有することで、コロナ禍における大規模災害の出動体制を確立した。
9	放課後児童クラブ衛生対策事業	放課後児童クラブにおける感染症対策の徹底を図るもの	R3.6	R4.3	140,000	70,000	市内放課後児童クラブを対象に感染予防対策用備品購入に対する補助を行った。 ・補助金交付額 140,000円	①対象施設数：1施設 マスク、消毒液、空気清浄機、空間除菌剤の購入 ②利用児童等の新型コロナウイルス感染リスクの軽減につながった。
10	子ども・子育て支援交付金	放課後児童クラブ及び子育て支援センターにおける感染症対策の徹底を図るもの	R3.4	R4.3	3,556,141	1,186,141	市内放課後児童クラブ及び子育て支援センターにおいて、マスクやパーテーションなどの感染予防対策用備品を購入した。 ・備品等購入費 3,556,141円	①対象施設：放課後児童クラブ11施設、子育て支援センター1施設 マスク、消毒液、体温計、空気清浄機等の消耗品、備品の購入 ②利用児童や来所者等の飛沫感染予防及び体調管理の徹底に効果的であった。
11	保育対策事業費補助金	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 市内保育所、認定こども園、児童館における感染症対策を徹底した保育環境の改善を図るもの	R3.4	R4.3	6,909,392	3,490,392	市内保育所、認定こども園、児童館において、マスクや消毒液などの感染予防対策用品を購入した。 ・備品等購入費 6,909,392円	①対象施設：保育所8施設、認定こども園6施設、児童館1施設 マスク、消毒液、体温計、空気清浄機、自動水栓等の消耗品、備品の購入 ②利用児童をはじめとする保育関係者における飛沫感染予防及び体調管理の徹底に効果的であった。
13	PCR検査委託事業	市内医療機関において、PCR検査を無料で実施できる環境を整え、感染拡大の抑制と早期発見・早期治療に繋げるもの	R3.10	R4.3	1,496,000	1,496,000	187人に対してPCR検査を無料で実施した。 ・検査委託料 1,496,000円	①実施数：無症状で感染不安がある者187人(うち陽性者数6人) ②無症状者に対するPCR検査を行う環境を整備したことで、市中感染の拡大抑制に繋がったと考えられる。

14	高齢者コミュニティバス無料事業	外出機会が減少した高齢者の移動支援を行うため、感染症対策を行った65歳以上の方のコミュニティバス利用料を無料化するもの	R3.11	R4.3	1,321,500	1,321,500	感染症対策を行った高齢者を対象にコミュニティバスの乗車料金を無料化した。(延べ13,215人) ・助成金額 1,321,500円	①助成総額:1,322千円 延べ乗車人数:13,215人 ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外出機会が減少した高齢者の移動支援を行うため、コミュニティバスの乗車料金を無料化した。令和3年度の延べ乗車人数は、62,897人であり、令和2年度の60,193人と比べると、2,704人の増となり、外出移動支援となったと考えられる。
15	自殺対策事務費	新型コロナウイルスの影響によるうつ病や自殺対策用のリーフレットを全戸配布し、相談体制などを周知するもの	R3.10	R3.12	529,100	529,100	リーフレットを全戸配布し、相談体制を周知した。 ・リーフレット作成費 529,100円	①全戸配布(12,546世帯) ②リーフレットを全戸配布することで、うつ病や自殺の相談・情報機関などを周知することができた。
16	プレミアム付応援券発行事業	【第4弾】新型コロナの影響を受けて停滞した市内経済の活性化を図るため、市内小売店で利用可能なプレミアム率2割の商品券(額面12千円)を発行するもの(発行総額100,000千円)	R3.12	R4.3	17,944,141	17,944,141	市内経済の活性化を図るため、商品券(額面12千円)8,350部を発行した。(発行総額100,200千円) ・補助金交付額(プレミアム費分) 15,697,500円 ・補助金交付額(事務費分) 2,246,641円	①補助金交付額(プレミアム費分):15,697,500円 補助金交付額(事務費分):2,246,641円 ②商品券の発行により、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での市内経済の活性化を図ることができた。
17	キャッシュレス決済ポイント還元事業	【第2弾】新型コロナへの対策として、市内店舗等における非接触型決済方式の導入を促進し、地域経済の回復を図るもの	R3.10	R4.3	9,245,193	9,245,193	市内経済の活性化を図るため、電子決済におけるポイント還元キャンペーン(還元率20%)を行った。(対象店舗数:60店舗) ・総還元額 5,009,868円 ・事務委託料 2,970,000円	①還元額:5,009,868円 事務委託料:2,970,000円 ②非接触型決済方式の普及および新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での市内経済の活性化を図ることができた。
18	観光業等デジタル化支援事業	観光需要の喚起及び売上増加に取り組む事業者への支援のため、予約システムやホームページ等の構築や改修費を助成し、ポストコロナ社会に向けたデジタル化を促進するもの	R3.9	R4.2	1,390,000	1,390,000	市内飲食店及び旅館業等事業主(14事業者)に対し、デジタル化に要する改修等への助成を行った。 ・助成金額 1,390,000円	①助成金額:1,390,000円 対象:14事業者 ②旅行者の情報収集の手段はインターネットが主流となっており、独自のHPや予約システムを作成することで、旅行者への情報発信力や利便性の向上が図られ、観光客誘致に繋がったものと考えられる。
19	中小企業等応援助成金	感染拡大の影響を受け、令和3年中の年間売上げが令和2年中又は令和元年中と比べ50%以上減少した市内事業者(飲食店含む)に一律100千円の助成金を支給し、営業活動を応援するもの	R4.1	R4.3	1,600,000	1,600,000	市内の16事業者に対して、助成金を支給した。 ・支給金額 1,600,000円	①支給金額 1,600,000円(16事業者×100千円) ②売上が減少している事業者に対して助成金を支給することにより、事業継続を支援することができた。
20	地方公共交通運行維持支援事業	感染拡大の影響を大きく受ける公共交通事業者に対して、運行経費の一部を支援するもの	R4.3	R4.3	10,542,000	10,542,000	富山地方鉄道が行う感染症対策事業に対して、補助を行った。 ・補助金交付額 10,542,000円	①富山地方鉄道に対し、3密回避のため、鉄道及びバスの減便を控えて運行を維持することに対して補助を行った。 ・補助金交付額:10,542,000円(内訳 鉄道分:10,364,000円 バス分:178,000円) ②3密を回避するために運行本数を維持することができた。
21	医療従事者等支援事業	【2回目】新型コロナ感染拡大防止・収束に向けた業務の最前線に立つ市内病院・診療所(歯科含む)に勤務する医師・看護師などに慰労金を支給するもの	R3.9	R4.3	16,200,000	6,140,000	医師・看護師540人に対し慰労金を支給した。 ・支給額 16,200,000円	①支給額:16,200,000円 支給対象者:540人 ②コロナ禍において使命感を持って業務にあたる医療従事者への支援、継続した医療体制の確保につながった。
22	サージカルマスク全戸配布事業	新型コロナ第6波への対策として、基本的な感染予防行動の再確認を促すため、啓発パンフレットと合わせてサージカルマスク1箱を全世帯に配布するもの	R3.12	R3.12	3,977,606	3,977,606	市内の全世帯に対しサージカルマスク1箱を配布し、感染予防行動の再確認を促した。 ・マスク購入費 3,911,600円 ・事務消耗品費 66,006円	①全世帯に感染予防防止啓発パンフレットとともにサージカルマスク(50枚入り1箱)を配布。 ②年末年始の感染予防行動についてパンフレットだけでなく、基本的な感染対策のマスクの着用の意識づけを行うことができ、第6波への対策の一助となったと考えられる。
23	市立保育所感染症対策事業	新型コロナ対策として、3密を回避するための屋外活動増加に伴い、保育に必要な備品を整備するもの	R4.1	R4.2	421,080	271,080	市立保育所(2園)において、ワイヤレスアンプやチューナーなど屋外活動に伴い必要となる備品を購入した。 ・備品購入費 421,080円	①対象施設:市立保育所2施設 購入物品:ワイヤレスアンプ、マイクロフォン及びチューナーセット2セット ②当設備の活用により、コロナ禍において増加した屋外活動の環境充実が図られた。
24	子育て世帯臨時特別給付金給付事業	長期化する新型コロナへの対策として、国基準では支給対象外となる世帯に対し、市単独の特別給付として児童1人あたり10万円の支給するもの	R4.1	R4.3	19,000,000	19,000,000	国基準では支給対象外となる117世帯(190名)に対して、給付金を支給した。 ・支給金額 19,000,000円	①対象者数:117世帯(190名) 支給総額:19,000,000円 ②子育て世帯の経済的負担の軽減につなげることができた。
25	指定管理施設運営協力金	指定管理者が実施する感染拡大防止策等に対し支援を行い、安心して利用できる環境整備及び安定した施設の管理運営の継続を図るもの	R4.1	R4.3	27,056,000	25,302,975	市内4施設に対し、感染拡大防止策の実施や営業時間の短縮等に係る施設運営への協力金を支給した。 ・支給金額 市民交流プラザ 9,756,000円 ほたるいか観光施設 11,698,000円 東福寺野自然公園 3,665,000円 青雲閣 1,937,000円	①支給金額 市民交流プラザ 9,756,000円 ほたるいか観光施設 11,698,000円 東福寺野自然公園 3,665,000円 青雲閣 1,937,000円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休業や時短営業などに取り組んできたが、休業期間中も従業員の雇用に確保に努め、営業再開後は消毒作業などの感染拡大防止策を実施することができた。
合計					185,992,025	168,170,000		